

表千家北山会館 特別展

「～ 細川コレクション 永青文庫 ～ 茶道具名品展」

2008 年 3 月 1 日 (土) ～ 4 月 13 日 (日)

毎月曜日休館

開館時間 9:30～16:30 (入館は 16:00 まで)

～ 館内のご案内 ～

□ 3 階 特別展展示会場

□ 2 階 展示室・立礼席
呈茶席

□ 1 階 受付・休憩所 (喫煙コーナー)・電話

□ 地階 清友ホール <ビデオ上映>
「茶の湯歳時記」 約 30 分
10:00～ 繰り返し上映 (15:50 終了)
* 尚、3/22 は「公開文化講座」開催のためビデオ
上映がございません。あらかじめご了承ください。

※ 展示品の写真撮影はご遠慮ください。

一部の道具については、会期中に入替えいたします。ご了承ください。

主 催： 表千家北山会館 ／ 財団法人 永青文庫

2 階 展 示 室

松竹梅文芦屋釜	室町～桃山時代、16 世紀	
細川幽斎像	江戸時代、17 世紀	◇
細川三斎像（束帯装束）	江戸時代、17 世紀	◆
南蛮芋頭水指 なんばんいもがしら	16 世紀	
一休宗純墨跡「諸悪莫作衆善奉行」 七仏通戒偈 しよくまくく さしゆぜん ぶ ぎょう	室町時代、15 世紀	◇
千利休筆 書状	桃山時代、16 世紀	◆
油滴天目茶碗 ゆてき	中国南宋時代、12～13 世紀	
沢庵宗彭筆 書状 千宗旦宛 たくあんそうほう	江戸時代、17 世紀	◇
俊成卿 定家卿 両筆懷紙	鎌倉時代、12 世紀	◆
唐物茶入 利休尻ふくら 大名物	中国宋時代	
粉引茶碗 大高麗 こひき おおこうらい	朝鮮王朝時代、15～16 世紀	
細川幽斎筆 和歌扇面 ぬれてほす山路の菊の露のまに いつか千とせを我はへにけむ	桃山時代、16 世紀	◇
細川幽斎書入和歌 烏丸光広試筆 からすまるみつひろ	桃山～江戸時代、16～17 世紀	◆
禾目天目茶碗 のぎめ	中国南宋時代、12～13 世紀	
千利休作 茶杓 銘 ゆがみ ゆがみ添状 細川三斎筆	桃山時代、16 世紀 江戸時代、17 世紀	◇ ◇
瓢花入 銘 顔回 おくべ がんかい	桃山時代、16 世紀	◆
顔回添状 千利休筆	桃山時代、16 世紀	◆
唐物茶壺 銘 頼政	中国南宋～元時代、13～14 世紀	
青磁山岳蓮弁文香炉 れんぺんもん	中国明時代、15～16 世紀	
細川幽斎作 茶杓 銘 鶴 つる	桃山時代、16 世紀	◆
七宝香合	中国明時代	
呉須桃香合 ごす	中国清時代 嘉慶期 (1796～1800)	
染付擬宝珠香合 ぞうぼし	中国明時代 嘉靖期 (1522～66)	
梅牡丹堆朱茶器 ついでしゆ	中国明時代、16～17 世紀	◇
夜桜橐	江戸時代	◇
堆朱布袋香合 伝印薫作 ほてい いんくん	中国明時代	◆
青貝中次 なかつぎ	桃山～江戸時代、16～17 世紀	◆

3 階 展 示 会 場

天命平釜 てんみょう			室町時代	
四方釜 よほう	銘 とまや 大西浄清作		江戸時代、17 世紀	
雲龍筒釜			桃山時代、16 世紀	
青磁水指			朝鮮王朝時代	
信楽鬼桶水指 おにおけ			桃山時代、16 世紀	
唐物茶壺	銘 亀壺		中国南宋～元時代、13～14 世紀	
唐物茶入	浅野尻ふくら		中国南宋～元時代、13～14 世紀	
南蛮茶入	銘 杜若 かきつばた		16～17 世紀	
古瀬戸茶入	出雲肩衝 かたつき		室町時代、16 世紀	
丹波茶入	銘 棹鹿 さおしか		江戸時代、17 世紀	
瀬戸茶入	銘 塞 中興名物 こしじ		室町～桃山時代、16 世紀	(重要美術品)
古唐津茶入	銘 しのめ		桃山時代、16～17 世紀	
瀬戸茶入	銘 山桜		室町～桃山時代、16 世紀	
瀬戸茶入	銘 初風		室町～桃山時代、16 世紀	
三島暦手茶碗 こよみで			朝鮮王朝時代、15～16 世紀	
井戸茶碗	銘 五月雨 さみだれ		朝鮮王朝時代	
熊川茶碗 こもがわ	銘 夏山		朝鮮王朝時代、16 世紀	
柿の蒂茶碗 かきへた			朝鮮王朝時代、16 世紀	
雲鶴茶碗 うんかく			朝鮮王朝時代、16～17 世紀	
長次郎作 黒楽茶碗	銘 乙御前 おとぎ		桃山時代、16 世紀	(重要美術品)
細川三斎作 茶杓	銘 ケツリそこなひ		桃山～江戸時代、16～17 世紀	◇
古田織部作 茶杓	銘 さかひ		桃山～江戸時代、16～17 世紀	◇
千宗旦作 茶杓	銘 小木刀 共筒 こぼくとう		江戸時代、17 世紀	◆
小堀遠州作 茶杓			江戸時代、17 世紀	◆

◇ = 前期 (3/1～3/23)

◆ = 後期 (3/25～4/13)

3 階 展 示 会 場 左奥の部屋(ガラスケース)

^{きん かしよ が ず びやう ぶ} 琴棋書画図屏風	^{しやう とう} 伝雪舟等楊筆	六曲一双	室町時代、16 世紀 (重要美術品)	右隻 ◇ 左隻 ◆
^{はい かつ ぎ} 灰被天目茶碗	^{じゆ こう} 珠光天目		中国南宋～元時代、13～14 世紀	
青貝亀甲天目台			中国明時代、16～17 世紀	◇
細川三斎筆	^{せき たく} 尺牘		桃山時代、16 世紀	◇
細川三斎筆	御道具附		江戸時代、17 世紀	◆
千利休筆	書状	松佐宛	天正十九年二月十四日付	◇
			〈 特別出品・松井文庫蔵 〉 後期は写真パネルにて揭示	
沢庵宗彭法語「機関」二大字			江戸時代、17 世紀	◇
細川玉(ガラシャ)消息			桃山時代、16 世紀	◆
安南染付	寿字茶碗		17 世紀	

3 階 展 示 会 場 左手前の部屋

青磁香炉	銘	もしほ火	中国明時代	
^{こ とう て} 三島暦手香炉			朝鮮王朝時代、15～16 世紀	
^{ちゆう とう ほ や} 鑄銅穗屋香炉			江戸時代	
^{こう ち し し} 交趾獅子香炉			中国明時代、17 世紀	
細川三斎作	竹二重切花入		桃山～江戸時代、16～17 世紀	◇
千利休作	竹一重切花入		桃山時代、16 世紀	◆
小堀遠州作	竹一重切花入	銘	白菊	◇
千宗旦作	竹花入	銘	^{かの こ} 鹿子帯	◆
^{から かね ぼ かく び} 唐銅細頸花入			中国六朝時代、4～6 世紀	
染付孔雀香合			中国明時代、17 世紀	
^{きん ぎ} 蒔醬猿香合			17～18 世紀	◇
^{かん し つ ゆ ず} 乾漆柚子香合			江戸時代、19 世紀	◆

今回展示した永青文庫所蔵の茶道具の内、67 点が
 MIHO ミュージアムの図録『永青文庫 細川家の名宝』
 (平成 14 年版) に収録されています。 期間限定価格 2,500 円
 ご希望の方は 1 階受付にてお求めください。